



特定非営利活動法人縁は、病気や障がいを持つ人々に対して、看護及び在宅生活支援に関する事業を行い、誰もが安心してその人らしい生活を送ることができる地域社会の形成を目指しています。

訪問看護ステーション縁の特徴

こころとからだの両面からサポート

じっくりお話を伺い、コミュニケーションを図りながら心身両面の健康づくりをお手伝いします

住み慣れた地域や自宅で暮らしたい方に

病気があっても住み慣れた自宅や施設など、暮らしの場へお伺いします。

医療・福祉・介護との連携

必要に応じ、医師・医療連携室・ケアマネ・計画相談員などサービス関係者や行政などと連携し、安心して在宅生活を続けられるよう支援いたします。

国家資格を持った
看護師・保健師が
お伺いします



こんな方が訪問看護を受けています



32歳男性
統合失調症

大学1年生の時に幻覚を見たり、ありえないことを信じて行動するようになり、統合失調症と診断されました。30代まで入退院を繰り返していましたが、主治医に勧められ訪問を受けることに。薬や副作用のチェックだけでなく、看護師さんが自分の話を熱心に聴いてくれることから、これまで誰にも言えなかった生活のことや夢を話せるようになりました。働きたいという希望を叶えるため、現在は就労支援施設に週3回通所しています。



78歳女性
認知症

5年前から物忘れと、物を取られた妄想が現れました。友人は寄り付かなくなり夫婦関係はギクシャクに。デイサービスは人間関係が苦手だったので、ケアマネに紹介され縁に依頼しました。当初、なかなか心を開けませんでした。看護師さんの根気強い傾聴とこころのリハビリのおかげで、3年経った今、主治医からは「認知症は進んでいない」と言われています。



73歳女性
糖尿病

長年糖尿病で、これまでは薬の治療でした。足を骨折したことで、毎日行っていた運動ができず、血糖値が急に高くなってしまい、自分でインシュリンを打つことに。しかし、何度練習しても自信がなく、病院の看護師さんから訪問看護を勧められ、退院後から利用を始めました。週1回の注射とたくさんあるお薬のセット、食事や生活など様々な悩みも相談でき、とても助かっています。

訪問看護ステーション 縁

〒085-0032 釧路市新栄町 12-15 理興ビル 2階
電話：0154-65-6110
FAX：0154-65-6120
Mail：houkanen@image.ocn.ne.jp
HP：http://houkanen.hp.gogo.jp/pc

あなたの生き方を、
夢や希望を応援します！

NPO法人 縁

訪問看護ステーション

縁 えん



医療・福祉とつながる看護サービス

- ・こころとからだのケア
- ・認知症予防とケア
- ・生活、家族相談
- ・ターミナル(看取り)ケア

訪問看護を利用するには

訪問看護は、ご本人・ご家族からの相談や在宅生活を支える様々な機関からの紹介などにより、主治医の指示のもと利用することができます。

利用の流れ

1 訪問看護の利用を検討

- ・縁まで直接ご連絡ください (☎ 0154-65-6110)
- ・下記関係機関にご相談ください
医療機関 / 市町村・保健所 / 包括支援センター / ケアマネ事業所 / 障がい者相談支援事業所 など

2 介護保険の対象となる可能性を検討

介護保険	医療保険
介護保険の申請	精神疾患、難病、がん末期 65歳未満、介護保険認定 されなかった方など
要介護・要支援認定	

3 主治医による訪問看護指示書の発行

※必ず指示書が必要です

4 縁と契約・訪問看護を開始

【利用時間】 月～金曜：午前9時～午後5時まで

【利用料】

- ・医療保険の方… 医療保険に準じ1～3割（別途交通費）
- ・介護保険の方… 介護保険に準じ1～3割
- ・自立支援医療受給者証をお持ちの方
… 原則1割負担になりますが、上限額により減免されます

訪問看護ステーション縁の主なサービス

※いずれも主治医との連携を随時、または定期的に行います。

1 こころとからだのケア

こころとからだは密接に関係しています。
私たちは、傾聴と対話を大事にしたケアに努めます。

こころのケア

- ・心の症状の観察と相談
不眠、うつ、過敏、こだわり、幻聴や妄想など
じっくりとお話を伺います
- ・不安や悩み、心のわだかまりの相談・支援
気分や悩み・辛さなどをゆっくり伺い、
一緒に考えます
- ・ひきこもりがちの方の相談・支援
生活リズムの調整など、希望に寄り添いながら、
時間をかけてサポートします
- ・ストレスを和らげる工夫
- ・心のリハビリ支援
病気との付き合い方、趣味や特技を引き出したり、
就労支援など社会資源を紹介します など

からだのケア

- ・症状の観察：健康チェック、相談
- ・バイタルチェック：血圧、脈拍、体温
- ・からだのリハビリ：機能訓練、軽運動、リハビリ体操
- ・お薬の相談：服薬確認、内服方法・副作用相談
- ・医療的ケア：点滴、カテーテル管理、じょくそう処置
- ・保清ケア：口腔ケア、清拭、入浴支援
- ・食事、栄養相談：口腔体操、体重測定、
栄養バランスチェック など

2 認知症の予防とケア

認知症になってもその人らしく安心、安全に住み慣れた家で暮らし続けられるよう、様々なケアを行います。

- ・傾聴、対話、孤独の軽減
- ・脳トレーニング、脳リハ
パズル、朗読、計算、漢字ドリル、歌など
- ・軽体操
- ・見守り
- ・家族相談 など



3 生活相談・家族ケア

ご本人の生活上の不安や、ご家族の悩みなど、一緒に考えサポートします。

- ・一人暮らしをしたい人の相談や自立支援
- ・就労や福祉サービスへのつなぎ
- ・家族関係の悩み相談
- ・医療・介護の相談
- ・子育ての悩み、育児相談 など



4 ターミナル（看取り）ケア

ご本人、家族の気持ちに寄り添い、最後までその人らしく生きられるよう、お手伝いをさせていただきます。

- ・傾聴、対話
- ・主治医との連携
- ・痛みケア、緩和ケア
- ・じょくそうの処置、点滴 など

